【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和2年2月13日(2020.2.13)

【公表番号】特表2019-506100(P2019-506100A)
【公表日】平成31年2月28日(2019.2.28)
【年通号数】公開・登録公報2019-008
【出願番号】特願2018-544126(P2018-544126)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｗ　74/08　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　88/02　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　72/12　(2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｗ　74/08
Ｈ０４Ｗ　88/02
Ｈ０４Ｗ　72/12　１５０

【手続補正書】
【提出日】令和1年12月24日(2019.12.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
無線通信デバイスであって、前記無線通信デバイスは、
１つまたは複数のランダムアクセス応答（ＲＡＲ）信号を受信するように構成されているプロセッサを備え、前記プロセッサが前記１つまたは複数のＲＡＲ信号を受信し、正常に復号した場合、前記プロセッサは、前記受信され、正常に復号された１つまたは複数のＲＡＲ信号に基づいてＲＡＲ信号を選択し、それに応答し、前記選択されたＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、後の無線通信を続行し、
前記プロセッサは、前記１つまたは複数のＲＡＲ信号に対して行われる測定に基づいてＲＡＲ信号を選択するようにさらに構成されている、無線通信デバイス。
【請求項２】
前記プロセッサは、少なくとも１つのＲＡＲ信号を受信し、正常に復号した後、前記少なくとも１つのＲＡＲ信号のコンテンツがＲＡＲ信号のさらなる受信を終了させるように前記プロセッサに命令する場合、ＲＡＲ信号のさらなる受信を終了させるようにさらに構成され、
好ましくは、前記少なくとも１つのＲＡＲ信号の前記コンテンツは、優先度インジケータを備え、前記プロセッサは、前記優先度インジケータ値が事前決定された閾値を上回る場合、または下回る場合、ＲＡＲ信号のさらなる受信を終了させるようにさらに構成され、
好ましくは、前記少なくとも１つのＲＡＲ信号の前記コンテンツは、処理能力、記憶能力、無線負荷、バックホール負荷、フロントホール負荷、処理負荷、記憶負荷、提供されるサービスの質（ＱｏＳ）、提供される待ち時間、提供されるスループット、提供される信頼性、サポートされる周波数帯域、サポートされるネットワークスライス、およびサポートされる通信モードから成る群からの少なくとも１つのパラメータを備えている、請求項１に記載の無線通信デバイス。
【請求項３】

ＲＡＲ受信終了は、ランダムアクセス構成に基づき、前記ランダムアクセス構成は、
正常に受信されたＲＡＲ信号の数であって、その後、さらなるＲＡＲ受信は、終了させられる、正常に受信されたＲＡＲ信号の数と、
ＲＡＲ受信および復号が全てのＲＡＲリソースに対して行われるという指示と、
閾値を上回る受信電力を伴うＲＡＲが正常に受信された後、ＲＡＲ受信および復号が終了させられるという指示と、
ＲＡＲ受信が１つ以上の正常に受信されたＲＡＲ信号における優先度インジケータの使用によって終了させられるという指示と、
ＲＡＲ受信が１つ以上の正常に受信されたＲＡＲ信号のコンテンツに基づいて終了させられるという指示と
から成るパラメータの群から選択される少なくとも１つのパラメータを備えている、請求項１または２に記載の無線通信デバイス。
【請求項４】
前記プロセッサは、少なくとも前記選択されたＲＡＲ信号のコンテンツに基づいてＲＡＲ信号を選択するようにさらに構成され、好ましくは、前記選択されたＲＡＲ信号の前記コンテンツは、優先度インジケータを備え、前記プロセッサは、前記優先度の値に基づいて前記選択されたＲＡＲ信号を選択するようにさらに構成され、
好ましくは、前記プロセッサは、前記１つまたは複数のＲＡＲ信号に対して行われる少なくとも１つの測定にも基づいて前記ＲＡＲ信号を選択するようにさらに構成され、
好ましくは、前記少なくとも１つの測定は、前記１つまたは複数のＲＡＲ信号の受信時における受信電力の測定を含む、請求項１に記載の無線通信デバイス。
【請求項５】
無線通信を行うためのランダムアクセス応答（ＲＡＲ）信号を動的に処理する方法であって、前記方法は、
第１のＲＡＲリソースから第１のＲＡＲ信号を受信し、復号することと、
前記第１のＲＡＲ信号のコンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように受信デバイスに命令しているかどうかを決定することと、
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、追加のＲＡＲ信号の受信を終了させ、前記第１のＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、前記無線通信を続行することと、
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令していない場合、第２のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能であるかどうかを決定することと
を含み、
前記方法は、前記第１または追加のＲＡＲ信号に対して行われる測定に基づいてＲＡＲ信号を選択することをさらに含む、方法。
【請求項６】
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、前記コンテンツは、事前決定された閾値を上回る値または下回る値を有する優先度インジケータを備え、
好ましくは、前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、前記少なくとも１つのＲＡＲ信号の前記コンテンツは、処理能力、記憶能力、無線負荷、バックホール負荷、フロントホール負荷、処理負荷、記憶負荷、提供されるサービスの質（ＱｏＳ）、提供される待ち時間、提供されるスループット、提供される信頼性、サポートされる周波数帯域、サポートされるネットワークスライス、およびサポートされる通信モードから成る群からの少なくとも１つのパラメータを備えている、請求項５に記載の方法。
【請求項７】
前記第１のＲＡＲ信号に対する測定を行い、前記測定および前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツに基づいて、さらなるＲＡＲ信号の受信を終了させるべきかどうかを決定す

ることをさらに含む、請求項５または６に記載の方法。
【請求項８】
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しておらず、第２のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能である場合、前記方法は、前記第２のＲＡＲリソースから前記第２のＲＡＲ信号を受信し、復号することをさらに含み、
前記方法は、好ましくは、
前記第２のＲＡＲ信号のコンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しているかどうかを決定することと、
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、追加のＲＡＲ信号の受信を終了させ、前記第２のＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、前記無線通信を続行することと、
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令していない場合、第３のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能であるかどうかを決定することと
をさらに含み、
好ましくは、前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しておらず、前記第３のＲＡＲリソースが利用可能ではない場合、前記方法は、
前記第２のＲＡＲ信号に対する測定を行うことと、
前記第１および第２のＲＡＲ信号に対する前記測定に基づいて、前記第１のＲＡＲ信号または前記第２のＲＡＲ信号のいずれかを選択することであって、前記選択された第１または第２のＲＡＲ信号の中に含まれる情報は、前記無線通信を続行するために使用される、ことと
をさらに含む、請求項５～７のうちのいずれか１項に記載の方法。
【請求項９】
コンピュータ実行可能命令を記憶している非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体であって、前記命令は、実行されると、無線通信を行うためのランダムアクセス応答（ＲＡＲ）信号を動的に処理する方法を行い、前記方法は、
第１のＲＡＲリソースから第１のＲＡＲ信号を受信し、復号することと、
前記第１のＲＡＲ信号のコンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように受信デバイスに命令しているかどうかを決定することと、
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、追加のＲＡＲ信号の受信を終了させ、前記第１のＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、前記無線通信を続行することと、
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令していない場合、第２のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能であるかどうかを決定することと
を含み、
前記方法は、前記第１または追加のＲＡＲ信号に対して行われる測定に基づいてＲＡＲ信号を選択することをさらに含む、非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
【請求項１０】
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、前記コンテンツは、事前決定された閾値を上回る値または下回る値を有する優先度インジケータを備え、
好ましくは、前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、前記少なくとも１つのＲＡＲ信号の前記コンテンツは、処理能力、記憶能力、無線負荷、バックホール負荷、フロントホール負荷、処理負荷、記憶負荷、提供されるサービスの質（ＱｏＳ）、提供される待ち時間、提供されるスループット、提供される信頼性、サポートされる周波数帯域、サ

ポートされるネットワークスライス、およびサポートされる通信モードから成る群からの少なくとも１つのパラメータを備えている、請求項９に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
【請求項１１】
前記方法は、前記第１のＲＡＲ信号に対する測定を行い、前記測定および前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツに基づいて、さらなるＲＡＲ信号の受信を終了させるべきかどうかを決定することをさらに含む、請求項９または１０に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
【請求項１２】
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しておらず、第２のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能である場合、前記方法は、前記第２のＲＡＲリソースから前記第２のＲＡＲ信号を受信し、復号することをさらに含み、
好ましくは、前記方法は、
前記第２のＲＡＲ信号のコンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しているかどうかを決定することと、
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、追加のＲＡＲ信号の受信を終了させ、前記第２のＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、前記無線通信を続行することと、
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令していない場合、第３のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能であるかどうかを決定することと
をさらに含み、
好ましくは、前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しておらず、前記第３のＲＡＲリソースが利用可能ではない場合、前記方法は、
前記第２のＲＡＲ信号に対する測定を行うことと、
前記第１および第２のＲＡＲ信号に対する前記測定に基づいて、前記第１のＲＡＲ信号または前記第２のＲＡＲ信号のいずれかを選択することであって、前記選択された第１または第２のＲＡＲ信号の中に含まれる情報は、前記無線通信を続行するために使用される、ことと
をさらに含む、請求項９～１１のうちのいずれか１項に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４０】
本願明細書は、例えば、以下の項目も提供する。
（項目１）
無線通信デバイスであって、前記無線通信デバイスは、
１つまたは複数のランダムアクセス応答（ＲＡＲ）信号を受信するように構成されているプロセッサを備え、前記プロセッサが前記１つまたは複数のＲＡＲ信号を受信し、正常に復号した場合、前記プロセッサは、前記受信され、正常に復号された１つまたは複数のＲＡＲ信号に基づいてＲＡＲ信号を選択し、それに応答し、前記選択されたＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、後の無線通信を続行する、無線通信デバイス。
（項目２）
前記プロセッサは、少なくとも１つのＲＡＲ信号を受信し、正常に復号した後、前記少

なくとも１つのＲＡＲ信号のコンテンツがＲＡＲ信号のさらなる受信を終了させるように前記プロセッサに命令する場合、ＲＡＲ信号のさらなる受信を終了させるようにさらに構成されている、項目１に記載の無線通信デバイス。
（項目３）
前記少なくとも１つのＲＡＲ信号の前記コンテンツは、優先度インジケータを備え、前記プロセッサは、前記優先度インジケータ値が事前決定された閾値を上回る場合、または下回る場合、ＲＡＲ信号のさらなる受信を終了させるようにさらに構成されている、項目２に記載の無線通信デバイス。
（項目４）
前記少なくとも１つのＲＡＲ信号の前記コンテンツは、処理能力、記憶能力、無線負荷、バックホール負荷、フロントホール負荷、処理負荷、記憶負荷、提供されるサービスの質（ＱｏＳ）、提供される待ち時間、提供されるスループット、提供される信頼性、サポートされる周波数帯域、サポートされるネットワークスライス、およびサポートされる通信モードから成る群からの少なくとも１つのパラメータを備えている、項目２に記載の無線通信デバイス。
（項目５）
前記ＲＡＲ受信終了は、ランダムアクセス構成に基づき、前記ランダムアクセス構成は、
正常に受信されたＲＡＲ信号の数であって、その後、さらなるＲＡＲ受信は、終了させられる、正常に受信されたＲＡＲ信号の数と、
ＲＡＲ受信および復号が全てのＲＡＲリソースに対して行われるという指示と、
閾値を上回る受信電力を伴うＲＡＲが正常に受信された後、ＲＡＲ受信および復号が終了させられるという指示と、
ＲＡＲ受信が１つ以上の正常に受信されたＲＡＲ信号における優先度インジケータの使用によって終了させられるという指示と、
ＲＡＲ受信が１つ以上の正常に受信されたＲＡＲ信号のコンテンツに基づいて終了させられるという指示と
から成るパラメータの群から選択される少なくとも１つのパラメータを備えている、項目１に記載の無線通信デバイス。
（項目６）
前記プロセッサは、前記１つまたは複数のＲＡＲ信号に対して行われる測定に基づいてＲＡＲ信号を選択するようにさらに構成されている、項目１に記載の無線通信デバイス。
（項目７）
前記プロセッサは、少なくとも前記選択されたＲＡＲ信号のコンテンツに基づいてＲＡＲ信号を選択するようにさらに構成されている、項目１に記載の無線通信デバイス。
（項目８）
前記選択されたＲＡＲ信号の前記コンテンツは、優先度インジケータを備え、前記プロセッサは、前記優先度の値に基づいて前記選択されたＲＡＲ信号を選択するようにさらに構成されている、項目７に記載の無線通信デバイス。
（項目９）
前記プロセッサは、前記１つまたは複数のＲＡＲ信号に対して行われる少なくとも１つの測定にも基づいて前記ＲＡＲ信号を選択するようにさらに構成されている、項目８に記載の無線通信デバイス。
（項目１０）
前記少なくとも１つの測定は、前記１つまたは複数のＲＡＲ信号の受信時における受信電力の測定を含む、項目９に記載の無線通信デバイス。
（項目１１）
無線通信を行うためのランダムアクセス応答（ＲＡＲ）信号を動的に処理する方法であって、前記方法は、
第１のＲＡＲリソースから第１のＲＡＲ信号を受信し、復号することと、

前記第１のＲＡＲ信号のコンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように受信デバイスに命令しているかどうかを決定することと、
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、追加のＲＡＲ信号の受信を終了させ、前記第１のＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、前記無線通信を続行することと、
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令していない場合、第２のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能であるかどうかを決定することと
を含む、方法。
（項目１２）
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、前記コンテンツは、事前決定された閾値を上回る値または下回る値を有する優先度インジケータを備えている、項目１１に記載の方法。
（項目１３）
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、前記少なくとも１つのＲＡＲ信号の前記コンテンツは、処理能力、記憶能力、無線負荷、バックホール負荷、フロントホール負荷、処理負荷、記憶負荷、提供されるサービスの質（ＱｏＳ）、提供される待ち時間、提供されるスループット、提供される信頼性、サポートされる周波数帯域、サポートされるネットワークスライス、およびサポートされる通信モードから成る群からの少なくとも１つのパラメータを備えている、項目１１に記載の方法。
（項目１４）
前記第１のＲＡＲ信号に対する測定を行い、前記測定および前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツに基づいて、さらなるＲＡＲ信号の受信を終了させるべきかどうかを決定することをさらに含む、項目１１に記載の方法。
（項目１５）
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しておらず、第２のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能である場合、前記方法は、前記第２のＲＡＲリソースから前記第２のＲＡＲ信号を受信し、復号することをさらに含む、項目１１に記載の方法。
（項目１６）
前記第２のＲＡＲ信号のコンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しているかどうかを決定することと、
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、追加のＲＡＲ信号の受信を終了させ、前記第２のＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、前記無線通信を続行することと、
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令していない場合、第３のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能であるかどうかを決定することと
をさらに含む、項目１５に記載の方法。
（項目１７）
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しておらず、前記第３のＲＡＲリソースが利用可能ではない場合、前記方法は、
前記第２のＲＡＲ信号に対する測定を行うことと、
前記第１および第２のＲＡＲ信号に対する前記測定に基づいて、前記第１のＲＡＲ信号または前記第２のＲＡＲ信号のいずれかを選択することであって、前記選択された第１または第２のＲＡＲ信号の中に含まれる情報は、前記無線通信を続行するために使用される、ことと

をさらに含む、項目１６に記載の方法。
（項目１８）
コンピュータ実行可能命令を記憶している非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体であって、前記命令は、実行されると、無線通信を行うためのランダムアクセス応答（ＲＡＲ）信号を動的に処理する方法を行い、前記方法は、
第１のＲＡＲリソースから第１のＲＡＲ信号を受信し、復号することと、
前記第１のＲＡＲ信号のコンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように受信デバイスに命令しているかどうかを決定することと、
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、追加のＲＡＲ信号の受信を終了させ、前記第１のＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、前記無線通信を続行することと、
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令していない場合、第２のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能であるかどうかを決定することと
を含む、非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
（項目１９）
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、前記コンテンツは、事前決定された閾値を上回る値または下回る値を有する優先度インジケータを備えている、項目１８に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
（項目２０）
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、前記少なくとも１つのＲＡＲ信号の前記コンテンツは、処理能力、記憶能力、無線負荷、バックホール負荷、フロントホール負荷、処理負荷、記憶負荷、提供されるサービスの質（ＱｏＳ）、提供される待ち時間、提供されるスループット、提供される信頼性、サポートされる周波数帯域、サポートされるネットワークスライス、およびサポートされる通信モードから成る群からの少なくとも１つのパラメータを備えている、項目１８に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
（項目２１）
前記方法は、前記第１のＲＡＲ信号に対する測定を行い、前記測定および前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツに基づいて、さらなるＲＡＲ信号の受信を終了させるべきかどうかを決定することをさらに含む、項目１８に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
（項目２２）
前記第１のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しておらず、第２のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能である場合、前記方法は、前記第２のＲＡＲリソースから前記第２のＲＡＲ信号を受信し、復号することをさらに含む、項目１８に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
（項目２３）
前記方法は、
前記第２のＲＡＲ信号のコンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しているかどうかを決定することと、
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令している場合、追加のＲＡＲ信号の受信を終了させ、前記第２のＲＡＲ信号に含まれる情報を使用して、前記無線通信を続行することと、
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令していない場合、第３のＲＡＲリソースが信号を前記デバイスに送信するために利用可能であるかどうかを決定することと

をさらに含む、項目２２に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
（項目２４）
前記第２のＲＡＲ信号の前記コンテンツが追加のＲＡＲ信号の受信および復号を終了させるように前記受信デバイスに命令しておらず、前記第３のＲＡＲリソースが利用可能ではない場合、前記方法は、
前記第２のＲＡＲ信号に対する測定を行うことと、
前記第１および第２のＲＡＲ信号に対する前記測定に基づいて、前記第１のＲＡＲ信号または前記第２のＲＡＲ信号のいずれかを選択することであって、前記選択された第１または第２のＲＡＲ信号の中に含まれる情報は、前記無線通信を続行するために使用される、ことと
をさらに含む、項目２３に記載の非一過性コンピュータ読み取り可能な媒体。
本開示の側面は、付随する図とともに熟読されると、以下の詳細な説明から最も良く理解される。種々の特徴は、必ずしも一定の縮尺で描かれていないことに留意されたい。実際に、種々の特徴の寸法は、議論を明確にするために任意に拡大または縮小され得る。